**2025 年 1 月改訂（第 7 版）
*2024 年 2 月改訂（第 6 版）

医療機器認証番号:225AIBZX00004000

器１２　理学診療用器具
管理医療機器　人体開口部用超音波プローブカバー　JMDN: 70015000
（術中用超音波プローブカバー　JMDN：70016000　**体表面用超音波プローブカバー JMDN ： 70014000）

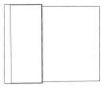
エコープローブカバーⅡ

再使用禁止

【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
1. 再使用禁止。
**2. 中心循環系又は硬膜を含む中枢神経系には使用しないこと。
［当該部位での使用は意図していない。］

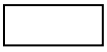
【形状・構造及び原理等】
本品は、プローブ先端部及びケーブルを保護するプローブカバーとそれを束ねるゴムバンド及び注入用のジェル、ドレープからなる。
（一部の構成品が含まれない場合もある。）
プローブカバー（伸長時）

← ケーブル側（開口部）　プローブ側→



プローブカバー（折り畳み時／製品開封時の状態）

ゴムバンド　ジェル

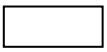


ドレープ（開封時プローブカバー等が梱包されている不織布）

・プローブカバーのサイズは製品によって異なります。
・ゴムバンドの数量は製品により数量が異なります。

経食道用プローブカバー
インサーター付プローブカバー（伸長時）（テープ 2 枚付、1 枚予備）

ジェル



ドレープ（開封時プローブカバー等が梱包されている不織布）

プローブカバー原材料：ポリエーテルポリウレタン

品番	仕様	包装
P09150	全長　150cm 先端面　75x50mm/挿入口 13cm 幅	24 セット/箱
*P09150W	全長　150cm 先端面　100x50mm/挿入口 15cm 幅	24 セット/箱
P09250	全長　250cm 先端面　75x50mm/挿入口 13cm 幅	12 セット/箱
P09020	全長　20cm 先端面　75x50mm/挿入口 13cm 幅	24 セット/箱

ガンマプローブ専用

品番	仕様	包装
NPC003050	全長 50cm　先端幅 30mm	50 セット/箱

経食道用プローブカバー

品番	仕様	包装
PE0026	経食道用　大 全長 122cm　先端全周 45mm	12 セット/箱
PE0025	経食道用　小 全長 122cm　先端全周 33mm	12 セット/箱

**【使用目的又は効果】
人体開口部（例えば、経膣、経直腸、経食道等）及び体表面で使用する場合、超音波プローブに装着し、体液又は汚れ等から保護するために用いる。本品は単回使用である。
術中で使用する場合、超音波プローブ、ガンマプローブ等に装着し、体液又は汚れ等から保護するために用いる。本品は単回使用である。

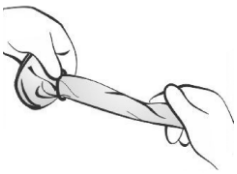
**【使用方法等】
※　本品には各種サイズがあります。プローブの大きさに適切なサイズをご使用下さい。

1．平らな机等の上で滅菌バッグを開封し、内側のドレープからプローブカバーを取り出します。

2．プローブカバーが折りたたまれた状態で、開口部から内部にジェルを適量注入します。（ジェルが含まれている場合）

3．プローブ先端部をプローブカバー内部に装着します。この時プローブとプローブカバーの間のエア抜き及び、皺取りを行って下さい。

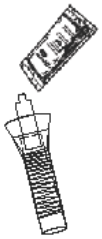
4．プローブカバー開口部を引っ張るようにのばし、プローブ及びケーブルをプローブカバーで覆い、ゴムバンドでプローブカバーを固定して下さい。



5．必要に応じてゴムバンドを追加して固定して下さい。

6．使用後は装着と逆の手順でプローブカバーを外し、施設の基準に従い廃棄して下さい。プローブの洗浄は装置の使用方法に従って下さい。

経食道用プローブカバー
1．滅菌バッグ及び内側のドレープから
プローブカバーが装着されたインサーターを
取り出します。

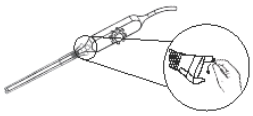


2．プローブカバー内側、プローブ面にジェルを
適量付けます。

3．プローブをインサーターを介して
プローブカバー内部に装着します。
この時プローブとプローブカバー表面の
エア抜き及び皺取りを行って下さい。

4．繋ぎ目がレンズの邪魔に
ならないようにカバーの位置を
調節します。

5．テープライナーを取り除き、
インサーターをプローブに固定
します。



6．使用後は装着と逆の手順でプローブカバーを外し、施設の基準に従い廃棄して下さい。
プローブの洗浄は装置の使用方法に従って下さい。

【使用上の注意】
〈重要な基本的注意〉
・プローブより小さなサイズの本品を使用しないこと。[破損の恐れがある。]
・本品の滅菌ジェルは、【操作方法、使用方法等】に記載の方法に従い、プローブとプローブカバーの間に入れて使用し、それ以外の方法では使用しないこと。[滅菌ジェルの粘膜及び体液等との接触は意図されていないため。]
・本品は EOG 滅菌済みにつき開封後 1 回限りの使用です。再滅菌・再使用しないでください。
・使用前に破損等が無いことを確認して下さい。
・超音波画像診断装置等の使用方法・使用上の注意に従って使用して下さい。
・ゴムバンドはしっかりと固定して下さい。
・ジェルは適量使用して下さい。[使用量が少ないと画像が不鮮明になる恐れがある。]
・本品のプローブへの装着は、付属のドレープの上で行って下さい。
・本品のドレープを治療行為に使用しないで下さい。[準備作業時に本品及び、プローブ等を清潔に保つものである。]

【保管方法及び有効期間等】
〈保管方法〉
水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて室温で保管して下さい。
〈有効期間〉
製品の外箱の使用期限欄を参照して下さい。[自己認証（自社データ）による]

【主要文献及び文献請求先】
株式会社フジメディカル
TEL ： 03-3356-8377

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者： 株式会社　フジメディカル
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-1　細井ビル 5F
TEL：03-3356-8377

外国製造業者： Pacific Hospital Supply Co., LTD.
（パシフィックホスピタルサプライ社）台湾

FUJI MEDICAL CORPORATION
株式会社フジメディカル